

第 1 期 決 算 公 告

2021 年 10 月 15 日
 名古屋市中村区名駅南二丁目 14 番 19 号
 バイザー株式会社
 代表取締役 井上 正巳

貸借対照表 (2021 年 6 月 30 日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	675,846	流動負債	346,137
現金及び預金	515,016	買掛金	11,445
売掛金	143,206	1年内返済予定の長期借入金	105,360
仕掛品	5,079	未払金	20,353
前渡金	2,367	未払費用	32,868
前払費用	11,957	未払法人税等	40,524
その他	159	未払消費税等	22,161
貸倒引当金	△ 1,940	前受金	96,808
固定資産	1,461,381	預り金	11,599
有形固定資産	21,586	役員賞与引当金	5,016
建物	11,659	固定負債	806,960
工具、器具及び備品	9,926	長期借入金	806,960
無形固定資産	1,361,573	負債合計	1,153,097
のれん	1,321,978	(純資産の部)	
ソフトウェア	39,560	株主資本	984,130
電話加入権	34	資本金	75,000
投資その他の資産	78,221	資本剰余金	875,000
長期前払費用	132	資本準備金	475,000
繰延税金資産	49,565	その他資本剰余金	400,000
差入保証金	28,523	利益剰余金	34,130
		その他利益剰余金	34,130
		特別償却準備金	1,775
		繰越利益剰余金	32,354
		(当期純利益)	(32,189)
		純資産合計	984,130
資産合計	2,137,227	負債及び純資産合計	2,137,227

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備は除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 役員賞与引当金

役員に対する賞与の支払に備えるため、役員賞与支給見込額のうち当事業年度負担額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

ソフトウェア開発の請負契約については、工事完成基準を適用しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。